

新聞・NHK・団体機関紙誌等の報道目録

2012年秋、秋間美江子さんが兄・宮澤弘幸のアルバムを北海道大学に贈って以来、北海道新聞、朝日新聞、毎日新聞、東京新聞はじめ各紙と民主団体機関紙誌、TVではNHKが、宮澤・レーン・スパイ冤罪事件とその真相を広める活動について報道した。

とりわけ安倍政権が秘密法・戦争法の動きを強めてからは、その危険性を暴露する事例としてスパイ冤罪事件関連の報道を重ねている。

戦争を知らない世代の記者たちが、こうした冤罪事件があったことを知り、関心を強くして報道にあたったことに感謝するとともに、激励したい。その意味を込め、一連の報道の目録をまとめておく。

◆2012年

- 10・24 NHK北海道ニュース「秋間美江子さん北大訪問へ」
- 10・25 北海道、朝日、毎日各紙北海道版「秋間美江子さんの北大へのアルバム寄贈と名誉回復申し入れを報道」
- 11・2 NHK「おはよう日本」「宮澤・レーン事件 北大生・失われた青春」
- 11・26 十勝毎日新聞「かちまい論題」「宮澤・レーン事件」(坂本和昭)
- 12・21 『新聞OB』「秘密保護法阻止ス

パイ冤罪事件 宮澤弘幸さんの名誉回復を」(福島清)

12・30、2013・1・6合併号 ほつかい新報「秘密保全法の阻止は急務―北大生宮澤弘幸さんスパイ冤罪事件を考える」

◆2013年

- 1・13 毎日新聞北海道版「北大レーン・宮澤事件 広がる再検証の動き」(伊藤直孝記者)
- 1・15 月刊『不屈』(治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟北海道版)「宮澤弘幸さんのスパイ冤罪事件を訴える12・8札幌で集会」
- 1・29 NHK「北海道ネットワークニュース845」「宮澤・レーン事件で名誉回復を」
- 1・30 朝日新聞北海道版「レーン・宮澤事件 名誉回復へ市民団体 北大生の退学撤回要求」(植村隆記者)
- 1・30 北海道新聞「早期の名誉回復誓う―レーン・宮澤事件 団体が設立集会」
- 2・2 しんぶん赤旗北海道版「旅行話でスパイ冤罪 懲役15年 真相広める会札幌市で設立」
- 2・7 十勝毎日新聞「宮澤さんの名誉回復を―スパイ疑惑事件、真相広める会集会」
- 2・15 月刊『不屈』付録「軍機保護法で懲役15年の極刑 全くの冤罪 宮澤弘幸さん

27歳で落命」(宮田汎)

- 2・20 しんぶん赤旗東京版「戦前の北大生スパイ冤罪事件、23日に集会開催」
- 2・22 北海道新聞「まど」「スパイの汚名」(井上雄一記者)
- 2・24 北海道新聞「退学撤回 名誉回復を―宮澤弘幸さん事件『真相を広める会』北大に26日要請」
- 2・24 しんぶん赤旗「秘密保全法許さない―北大生スパイ冤罪事件で集会」
- 2・26 十勝毎日新聞「退学処分撤回申し入れ確認―宮澤弘幸さん追悼の集い」
- 2・27 北海道新聞「退学撤回 北大に要請―スパイ冤罪 故宮澤さん支援者」
- 2・27 毎日新聞北海道版「レーン・宮澤事件 名誉回復と謝罪を―支援団体、北大に申し入れ書」(伊藤直孝記者)
- 3・1 『週刊金曜日』「宮澤・レーン事件の真相広める会、北大に申し入れ書」(片岡伸行記者)
- 3・1 山岳雑誌『岳人』「冤罪に倒れた岳人、宮澤弘幸」(寺沢玲子)
- 3・15 『新聞OB九条の会ニュース』「宮澤弘幸『スパイ冤罪事件』真相を広める会が発足 パンフレット発行、ぜひ読んでほしい」(福島清)

- 3・31 『東京フレンド』第28号 、「北大のレーンさんを知っていますか？」
- 4・6 毎日新聞東京版 、「戦中スパイ疑獄」レーン・宮澤事件』『秘密保全』危険性知って—弁護士ら名誉回復へ活動」（東海林智・伊藤直孝記者）
- 4・18 毎日新聞北海道版 、「レーン・宮澤事件 北大生の『退学願』発見—副学長、遺族に報告へ」（伊藤直孝記者）
- 4・19 北海道新聞 、「冤罪・レーン・宮澤事件—退学願あつた—北大、遺族に連絡」
- 5・1 『極秘通信』（秘密保全法に反対する愛知の会ニュース） 、「『軍機漏えい』のでっち上げ—宮澤・レーン事件を忘れるな」
- 6・1 毎日新聞北海道版 、「北大復学願は『兄の字』—スパイ冤罪事件、米在住の妹話す」
- 6・26 北海道新聞 、「レーン・宮澤事件、きよう活動報告会」
- 6・26 毎日新聞北海道版 、「スパイ冤罪、北大が報告書作成へ、復学願など新事実踏まえ」（伊藤直孝記者）
- 6・27 北海道新聞 、「北大の責任明確化をレーン・宮澤事件、市民団体が報告」
- 6・27 毎日新聞北海道版 、「冤罪防止を図る北大と意思一致 レーン・宮澤事件集会で幹事側報告」（伊藤直孝記者）
- 9・16 しんぶん赤旗1面「潮流」 、「宮澤弘幸スパイ冤罪事件を紹介」
- 9・25 平和新聞 、「秘密保護法、軍機保護法に再来許さない」 山野井孝有代表インタビュー



11月8日 朝日新聞・大阪本社版

- 10年、逮捕された兄 スパイの汚名着せられ
- 10・12 朝日新聞北海道版 、「秘密保護法危険性知って 阻止訴え札幌で明日集会」
- 10・13 しんぶん赤旗 、「秘密保護法案、戦前の軍機保護法と同じ 学生を『スパイ扱い』「懲役15年」（古荘智子記者）
- 10・12 朝日新聞 、「秘密保護法危険知って阻止訴え 札幌で明日集会」
- 10・14 朝日新聞北海道版 、「秘密保護法阻止訴え集会 報道機関萎縮に懸念の声」
- 10・14 北海道新聞 、「秘密保護法に危機感札幌でシンポ 市民が論議」（水野薫記者）
- 10・14 東京新聞「こちら特報部」 、「スパイぬれぎぬ宮澤事件 軍機保護法、秘密保護法と酷似 第三者検証仕組みなく、悲劇教訓に再来許すな」（出田阿生記者）
- 10・21 毎日新聞家庭欄「女の気持ち」 、「アメリカの少女」（葉山町の高村叔子さん83歳が、レーン夫妻の娘キャサリン・レーンとドロシー・レーンの思い出を書く）
- 10・31 毎日新聞北海道版 、「秘密保護法案、道内でも批判広がる 知る権利を制限 国会審議控え弁護士らビラ配布」（伊藤直孝記者）
- 11・8 朝日新聞大阪版・東京版 、「軍機保護法 戦前からの警鐘 1941年逮捕された兄、スパイの汚名させられ、当時の国会も懸念したが、国『危険な運用しない』 結局増えた摘発」（佐藤達弥記者）
- 11・15 しんぶん赤旗 、「戦前の宮澤・レーン事件 旅先の見聞話した学生を逮捕・投獄 スパイ汚名苦しむ家族 秘密保護法案は軍機保護法の再来」（山本長春記者）
- 11・18 毎日新聞 、「72年前秘密情報漏えいレーン・宮澤事件 過ち繰り返さないで、元北大生の妹、法案危惧」（伊藤直孝記者）
- 11・20 毎日新聞投書欄 、「『スパイの親』悲劇繰り返すな 無職・山野井孝有81（千葉市若葉区）」
- 11・23 北海道新聞 、「『レーン・宮澤事件』時を超え警鐘 27日緊急デモ、来月反対集会 真実葬られる 宮沢さん妹・秋間さん」
- 11・28 北海道新聞 、「レーン・宮澤事件 機密の根室飛行場、逮捕前から絵はがきに拡大運用の典型例」（丸山格史記者）



12月10日 毎日新聞

- 11・29 毎日新聞北海道版Ⅱ「レーン・宮沢事件 町の要覧などに根室飛行場、周知の事実を『軍機』」（本間浩昭・伊藤直孝記者）
- 12・2 北海道新聞「卓上四季」Ⅱ「その朝、札幌は雪だった。……玄関を出たところで青年と米人夫妻は拘束される。……」
- 12・5 東京新聞「こちら特報部」Ⅱ「太平洋戦争中レーン・宮沢事件 『機密』とされた飛行場、事件7年前絵はがきに 『当局のさじ加減次第』秘密法案でも懸念」
- 12・8 朝日新聞「天声人語」Ⅱ「レーン・宮澤事件」を紹介
- 12・9 北海道新聞夕刊Ⅱ「レーン・宮沢事件 繰り返すな 北大で『語り継ぐ会』 秘密保護法案に抗議声明」
- 12・10 毎日新聞北海道版Ⅱ『レーン・宮沢事件』から72年 秘密保護法の危険性訴え、北大で初、語り継ぐ集会」（伊藤直孝記者）
- 12・12 北海道新聞「今日の話題」Ⅱ「遺傳的継承」と題して秘密保護法成立を批判
- 12・15 毎日新聞北海道版「ニュース再訪」

- Ⅱ「北大スパイ冤罪事件・英語教師レーンさん、熱意の教育実践、人間の内的な光信じ」（伊藤直孝記者）
 - 12・15 毎日新聞Ⅱ「再来日、『反米』の逆風」「戦後、北大に復帰、学生が反対」（伊藤直孝記者）
 - 12・17 北海道新聞「いずみ」Ⅱ「息子の遺言」と題し、19歳で交通事故死した長男が「平和のために立ち上げられ」と書いていたことにふれ、宮澤弘幸の母の「スパイの家族」の苦しみを思っって書いた投稿（奥井登代・66歳、ギャラリー主宰）
 - 12・21 北海道新聞「私は思う―秘密保護法」Ⅱ棟徹夫・北見工大名誉教授が「レーン・宮沢事件のような悲劇を繰り返すな」
 - 12・29 しんぶん赤旗日曜版「発言・秘密保護法」Ⅱ「暗黒時代の再来危惧 旅行見聞さへも罰した戦前」（山本玉樹）
- ◆2014年
- 2・10 『メディアアウトッチ』第440号Ⅱ「宮澤・レーン・スパイ冤罪事件の悪夢」（福島清）
 - 2・17 しんぶん赤旗Ⅱ「若い世代を会員に―勤労者山岳連盟が総会」（山野井孝有が「戦時には登山も迫害された。平和だから登山ができるが、いまは軍国主義の時代に急速に近づいていると感じている」と訴え）
 - 2・20 室蘭民報夕刊Ⅱ「悲劇繰り返さないで―戦時中の北大生スパイ嫌疑事件 22日に



2月23日 東京新聞

- 東京で追悼の集会」（共同通信配信）
- 2・21 朝日新聞北海道版Ⅱ「スパイ冤罪の真相知って 北大生だった故宮沢さんの名誉回復を 東京で命日の明日、事件の構図描いたパンフ配布」（植村隆記者）
- 2・22 毎日新聞Ⅱ「元北大生の妹来日、レーン・宮沢事件 秘密保護法を危惧」（青島顕記者）
- 2・23 朝日新聞Ⅱ「スパイ冤罪家族 秘密法の廃止訴え」（佐藤達弥記者）
- 2・23 しんぶん赤旗Ⅱ「スパイ冤罪繰り返さぬ、秘密法廃止を、宮沢・レーン事件北大生の命日に集い」
- 2・23 東京新聞Ⅱ「北大生スパイ嫌疑事件追悼集会 『軍機』の悪夢許さない、懲役刑の宮沢さんの妹『どこにいても黒い影』」
- 3・5 山形新聞Ⅱ「『国賊』の汚名 遺族、あんな時代が再び来てはいけけない、法廃止訴える」（共同通信配信）

- 2・25 東京新聞Ⅱ「宮沢・レーン事件遺族」秘密法は危険』訴え 人間関係の破壊 何より怖い」（出田阿生記者）
- 3・18、19、20、21 北海道新聞「秘密法を考える 第2部『冤罪』」連載①「スパイの家族」に耐え②機密の範囲を拡大③闘い抜いた精神後世へ④時を超えて危機感共有
- 3・17 『メディアアウォッチ』Ⅱ「北大生冤罪事件と秘密保護法の危険性」（池田龍夫）
- 3・20 『世界へ未来へ—9条連ニュース』Ⅱ「スパイ冤罪事件（レーン・宮澤事件）」を知っていますか、悪夢を再来させる秘密保護法を許さない」（関千枝子）
- 3・31 毎日放送「ラジオ報道特別番組」Ⅱ「秘密く今 明らかにになる ある大学生の死」
- 4・30 『治安維持法と現代』Ⅱ「宮澤・レーン・スパイ冤罪事件」真相糾明は秘密保護法への警鐘」（福島清）
- 5・3 北海道新聞Ⅱ「『レーン・宮澤事件』市民団体が6日集会」
- 5・5 朝日新聞Ⅱ『スパイ冤罪事件』から73年、北大『宮沢賞』創設へ、名誉回復へ遺族側に打診」（日比野容子記者）
- 5・8 毎日新聞北海道版Ⅱ「レーン・宮澤事件、北大が宮沢賞創設 遺族と面会『冤罪』と明言」（久野華代記者）
- 5・8 朝日新聞Ⅱ「スパイ冤罪・拷問・服役…兄は27歳で死んだ、『悲しい思いもう二度



6月15日 毎日新聞「ストーリー」

- と」宮沢さんの妹、北大で講演」（日比野容子記者）「宮沢賞創設 遺族了承、北大、記念碑は結論出さず」（上山浩也記者）
- 5・8 北海道新聞Ⅱ「北大『宮沢賞』を創設、遺族同意『冤罪証明できた』」
- 5・8 しんぶん赤旗Ⅱ「スパイ冤罪『宮沢・レーン事件』被害者遺族が証言 札幌で集い『秘密法廃棄を』」
- 5・11 北海道新聞「社説」Ⅱ「レーン・宮沢事件、検証し語り継がねば」

- 5・15 月刊『不屈』第479号Ⅱ『がん』より国の政治の方が怖いです 秋間美江子」
- 5・18 ほっかい新報Ⅱ「宮澤・レーン事件は冤罪と北大認める 暗黒社会回復を許さない」
- 5・25 北海道新聞「はなし抄」Ⅱ「レーン・宮沢事件」遺族 秋間美江子さん、罪無き人が捕らわれる世の中にしてはならない」
- 6・15 毎日新聞「ストーリー」Ⅱ『スパイ』の呪縛70年—兄は特高にとらわれた」（青島顕記者）
- 7・15 NHK「地方発ドキュメンタリー」Ⅱ「兄はスパイじゃない—北大生の妹73年の苦闘」
- 9・15 日中友好新聞「本の紹介」Ⅱ「宮澤・レーン『スパイ冤罪事件、引き裂かれた青春』（山野井孝有著）」
- 9・16 しんぶん赤旗「潮流」Ⅱ宮澤弘幸スパイ冤罪事件を紹介して安倍内閣の秘密保護法提出に警鐘
- 9・18 北海道新聞Ⅱ『秘密法制 成立した途端独り歩き』レーン・宮沢事件 警鐘の一冊に、市民団体が出版」
- 10・8 東京新聞「こちら特報部」Ⅱ「戦中の軍機保護法に酷似」と宮澤・レーン事件を紹介
- 10・26 しんぶん赤旗読書欄Ⅱ『引き裂かれた青春—戦争と国家秘密』残酷な事件から秘密法への警鐘」（評者 荻野富士夫・小樽商科大学教授）



7月15日 NHK全国放映

- 10・31 『治安維持法と現代』第28号Ⅱ『宮澤・レーン・スパイ冤罪事件』北海道大学の対応と責任明確化』（福島清）
- 11・9 朝日新聞書評欄Ⅱ『引き裂かれた青春』北大生・宮澤弘幸「スパイ冤罪事件」の真相を広める会編」
- 11・12 朝日新聞Ⅱ「レーン・宮沢事件、北大、記念碑建立拒む、名誉回復図るも…理由示さず」（日比野容子記者）
- 12・1 『法と民主主義』（日本民主法律家協会）第494号Ⅱ『宮澤・レーン冤罪事件』の再来を許さない―9条の輝く日本を創ろう！（山本玉樹）
- 12・7 しんぶん赤旗「本たて」Ⅱ『引き裂かれた青春―戦争と国家秘密』紹介

- 12・8 朝日新聞北海道版Ⅱ「レーン・宮沢事件 繰り返すな 北大で市民団体、特定秘密法に警鐘」
- 12・8 北海道新聞Ⅱ「秘密法廃止訴え北大で市民集会 レーン・宮沢事件」
- 12・8 毎日新聞Ⅱ「73年前北大生にスパイ容疑 逮捕の月に秘密保護法施行 届かぬ思い 妹苦悩 札幌で集会」（青島頭記者）
- 12・8 朝日新聞「天声人語」Ⅱ「今から思えば、その明暗に驚く。開戦の日、北海道帝大性が軍事機密を漏らしたとしてスパイの濡れ衣を着せられた。旅の見聞を知人に話したただだった。学生は獄中で病み、27歳で死去。後に「レーン・宮沢事件」と呼ばれ、当局による秘密独占の危うさをまざまざと物語る」
- 12・8 しんぶん赤旗「主張」Ⅱ「開戦73年の決意 平和貫き『戦争する国』許さず」で「宮沢・レーン事件」を紹介
- 12・7 しんぶん赤旗日曜版「本立て」Ⅱ『引き裂かれた青春―戦争と国家秘密』北大生・宮澤弘幸『スパイ冤罪事件』の真相を広める会編

◆2015年

- 2・23 しんぶん赤旗Ⅱ「秘密保護法へ集会 スパイ冤罪事件 北大生の命日」
- 2・24 毎日新聞Ⅱ「元北大生宮澤さん命日 特定秘密法を考える 新宿・講演に100人参加」（青島頭記者）
- 2・26 しんぶん赤旗Ⅱ「戦争反対運動進めよ

- う 共産党登山者後援会が講演会」
 - 5・1 『千葉市革新懇だより』Ⅱ「山野井孝有に聞く」
 - 5・8 NHK「札幌ニュース」Ⅱ「北大の宮澤賞 10人受賞」
 - 6・15 月刊『不屈』第480号付録Ⅱ「宮澤・レーン事件を学ぶ 第22回八王子支部大会」
 - 8月 『えるむ』（北大学生委員会発行）Ⅱ「平成27年度北海道大学宮澤記念賞の授与式が6月26日に行われた」
 - 12・1 北海道新聞Ⅱ「秘密保護法あきらめない 完全施行『民主主義揺るがす』で宮澤・レーン事件を紹介
 - 12・7 北海道新聞Ⅱ「秘密保護法、戦争法廃止響く訴え」記事で12・6集いを紹介
 - 12・9 毎日新聞北海道版Ⅱ『宮澤・レーン事件』と現代の共通点指摘 札幌で考える集い」（千々部一好記者）
- ◆2016年
- 2・24 しんぶん赤旗Ⅱ「戦前の北大生事件で集い『えん罪犠牲性忘れぬ』」
 - 12・26 毎日新聞夕刊Ⅱ「二にも二にも平和、真珠湾当日北大生の兄逮捕、首相訪問に願う」（秋間美江子インタビュー）
- ◆2017年
- 2・23 毎日新聞Ⅱ「無念の死70年墓前に誓い ゆかりの人たち『事件忘れない』。北海道新聞Ⅱ「レーン・宮澤事件 風化防ぐ、宮

澤さん命日『共謀罪』反対訴え」

3・9 朝日新聞「駒野剛記者が「ザ・コラム」

で「自由・人権と国家 不都合な真実に牙むく権力」と題して「宮澤・レーン・スパイ冤罪事件」を紹介。

5・28 しんぶん赤旗「宮澤・レーン事件の教訓をいま」（山本玉樹・考える会代表幹事インタビュー）

7・20 しんぶん赤旗「えん罪もう二度とレーン夫妻を語り継ぐ」（考える会主催つどい紹介）

8月号 学習の友「青春を引き裂いた弾圧」
北大生・宮澤弘幸スパイ冤罪事件」（福島清）
12・8 北海道放送「76年前のスパイ冤罪事件 語り継ぐ者たち それぞれの思い」

旅行好きの日本青年と
米国人教師との
人間的交友がスパイ化
された、そして
彼らのすべてが
打ち砕かれた

【主な証言者】
● 映画家金子（映画作家、雑誌『映画』編集長）
● フォスコ・マラーニ（イタリア人米字書・言語の教員）
● 上田誠吉（身護士、事件の裁判所に協力）
● 山下新治郎（新聞記者、国策報道誌を取材）

いま初めて映像化される
「国家秘密体制の爪痕」

もうひとつの12月8日

レーン・宮沢事件—もうひとつの12月8日—

いま初めて映像化される
「国家秘密体制の爪痕」

あるんは林間があったそうです。真上からって
町屋をついて聞きまわった。それをカニと書いたら
そつです。とってまも書しいかっこつなんでそつ
それで、「1時間でも2時間でも立っているそつ
です。「だからお兄ちゃんは一先カニもんか食
べないんたよ。だつてお兄ちゃんカニになっ
ちゃったんたもん」。お兄ちゃんもその言葉はな
でも耳に残っています。
【秋田美江子さんの証言】

● 企画＝ビデオ制作委員会
町田市中町3-2-1 カトリック町田教会 大意気付
TEL・FAX0427-22-0360

● 演出＝秋元健一 ● 制作＝ビデオプレス ● 制作年＝1993年12月
● 時間＝50分 ● 定価＝6000円

カラー50分
定価6000円
VHS

ISBN 87714 176 6 C0536 P01808

1993年に制作されたビデオ「レーン・宮澤事件—もうひとつの12月8日」。フォスコ・マラーニをはじめ、当時を知る関係者の証言が記録されている貴重な記録である。